



現場レポート

ソウル事務所・交流親善課

複合的課題の解決に向けた日中韓地方政府信頼強化 ～「第25回日中韓3か国地方政府交流会議」より～

(一財)自治体国際化協会ソウル事務所・交流親善課

2024年10月21日から24日にかけて、「第25回日中韓3か国地方政府交流会議」が韓国・光州広域市にて開催されました。

当会議は、日本、中国、韓国の3か国地方政府間の国際交流・協力を一層促進することを目的として、クレア、中国人民対外友好協会、大韓民国市道知事協議会が1999年より輪番制で毎年開催しています。

今回の会議は、「複合的課題の解決に向けた日中韓地方政府信頼強化」をメインテーマに、日中韓都市および市民交流の活性化・持続可能な環境にやさしい都市づくり・スマートシティなど地域経済活性化の3つの異なる分野をサブテーマとして、日本から23団体・53人、中国から40団体・143人、韓国から31団体・216人が参加し、活発な議論が展開されました。

光州広域市主催歓迎レセプション

10月21日には、開催地である光州広域市主催の歓迎レセプションが行われ、韓国の伝統舞踊のオープニングセレモニーや各国主催代表者より開会の挨拶や祝辞、開催地である光州広域市長より歓迎の挨拶がありました。

その後も終始賑やかな雰囲気の中、各国の参加者同士で挨拶や会話を行う光景が多く見受けられました。



各国主催代表者・光州広域市長との記念撮影

本会議

10月22日の本会議では、基調講演をはじめ、各国より各テーマの事例発表が行われました。

本会議のプログラム〔10月22日〕	
○基調講演	韓国：低出産高齢社会委員会副委員長 周亨煥
○メインテーマ	日本：和光市長 柴崎光子 中国：河南省外事弁公室副主任 李洪涛 韓国：光州広域市長 姜琪正
○サブテーマ1	日本：大阪府副知事 山口信彦 中国：北京市政府研究室経済発展処長 潘幸兴 韓国：ソウル特別市グローバル都市政策官 李海善
○サブテーマ2	日本：仙台市副市長 高橋新悦 中国：四川省宣賓市副秘書長 謝艳兵 韓国：ソウル特別市恩平区庁長 金美京
○サブテーマ3	日本：姫路市副市長 山田基靖 中国：黒竜江省伊春市副市長 方春彪 韓国：京畿道安養市長 崔大鎬

基調講演

韓国・周亨煥低出産高齢社会委員会副委員長より、少子化の現状や少子化対策として行っている出産や育児休暇などの福利厚生充実による環境づくりの改善や出産や住居に対する支援金などの経済面での支援施策について発表いただきました。

メインテーマ発表

和光市の柴崎市長より、「和光市版スーパーシティ構想」として実現を目指している自動運転サービスの導入やスマート交通システムの構築を目指す「和光版Maas」について発表いただきました。

サブテーマ発表

サブテーマ 1

【日中韓都市及び市民交流の活性化】

大阪府の山口副知事より、現在の交流状況や2025年の大阪・関西万博を契機とした日中韓のさらなる都市間交流の促進について発表いただきました。



大阪府・山口副知事の発表の様子

サブテーマ 2

【持続可能な環境にやさしい都市づくり】

韓国・ソウル特別市の李海善グローバル都市政策官より、「グリーンビジョン」として取り組んでいる広域資源循環センターの運営や家庭や学校などのごみ排出量を測定し、減量計画を策定・実施する実践プロジェクトについて発表いただきました。

サブテーマ 3

【スマートシティなど地域経済活性化】

中国・黒竜江省伊春市の方春彪副市長より、「伊春市全域観光開発計画」に基づくスマート技術を通じた文化観光産業の活性化について発表いただきました。

交流広場

交流広場では、本会議終了後に各国の自治体同士が今後の交流などについて協議することができ、日本からは



交流広場の様子

4自治体が参加し、交流時間の延長や記念写真の撮影などもあり、和やかな雰囲気の中、活発な交流がなされました。

エクスカーション

10月23日から24日にかけて、参加希望者による光州広域市内の視察が行われました。

光州広域市は、全羅南道の経済、行政、文化の中心都市であることから、経済産業の基盤施設である「国家AIデータセンター」や自動車の製造施設である「光州グローバルモーターズ」などを視察しました。

また、「伝統文化館」において、伝統歌の鑑賞や印鑑の創作体験などを行いました。

参加者からは、「普段拝見することのできない韓国の基盤産業の先進技術や伝統文化を肌で体感することができ、貴重な経験になりました」との感想を得ることができました。



伝統文化館にて印鑑の創作体験を行う参加者

会議を終えて

各国より各テーマの先進事例の発表がなされ、複合的課題の解決手法を探る有意義な会議となりました。

今後も日中韓地方政府の国際交流の一翼を担う当会議が日中韓、ひいては北東アジア地域の発展に寄与することを願います。

次期開催のお知らせ

第26回の当会議は、中国・塩城市での開催を予定しており、今後の情報については、随時当協会のホームページなどを通してご案内いたします。日中韓3カ国の地域間交流と協力を深める絶好の機会ですので、是非ご参加ください。